



ようちえんつうしん No.1



R6. 6. 12 発行

総社市立神在幼稚園

入園、進級して、2か月がたちました。ばら組さん、ひまわり組さんは、進級した喜びを胸に、はりきって登園し、友達と一緒に遊んだり、自分たちで生活を進めようとしていたりする姿が見られます。また、4月に入園し、集団生活をスタートしたもも組、ばら組の子どもたちも、初めは少し緊張し、戸惑っていた様子も見られましたが、幼稚園での生活に少しずつ慣れてきました。友達と笑ったり泣いたり怒ったりしながら、いろいろな体験をする中で、心も体もたくましく大きく成長してほしいと思います。

4 月の様子



子どもたちは、園での生活に少しずつ慣れてきました。好きな遊びを見つけて楽しんだり、異年齢の友達と関わったりしながら、遊びの中でいろいろな経験をしています。



5 月の様子

同じ学年の友達同士や異年齢の友達との関わりの中で、友達の名前が分かり、名前を呼んだり、登園を待って誘い合って遊びに行ったりする姿が多くなってきました。

5/11 川西地区5園(新本・山田・久代・秦・神在)交流で、市バスに乗って久代幼稚園で交流をしました。他園の同じ学年の友達や異年齢の友達と一緒に過ごしています。

他の園との交流をすることで、他園の友達からもたくさんの刺激をもらっています。さっそく次の日から、交流でしていた遊びが神在幼稚園にも登場しました。



5/21 地域の夢クラブの方が畑で育てた玉ねぎの収穫祭に招待してくださいました。4歳児と5歳児で、夢タウンの畑まで歩いて出掛けました。畑につくと、畑の斜面を駆け上ったり、降りたりして遊ぶ姿や畑にいるカエルや幼虫を見つけて先生に知らせる姿もありました。いざ収穫が始まると、よほど楽しかったのでしょうか、両手で次々と玉ねぎを抜き、あっという間に収穫をしてしまい、地域の方をびっくりさせていました。また、玉ねぎだけでなく、ジャガイモやブロッコリーも収穫させてもらい、一生懸命にジャガイモを掘ったり、ブロッコリーの先をもぎ取ったりして大喜びの子どもたちでした。子どもたちにとって大変貴重な経験をすることができました。地域の方に感謝です。



5/22 市内の方から連絡をいただき、ウサギを2羽いただくことになりました。淋しかった飼育小屋にウサギが来ると、子どもたちはさっそくエサをやったり、そっと触ってみたりして、親しみをもって関わる様子がありました。「名前を決めてあげんといけんよ」「エサも毎日あげないとね」「お掃除もしてあげよう」と子どもたち。名前はみんなで相談をして「もこちゃん」と「ちょこちゃん」に決まりました。また、この日から5歳児を中心にみんなでお世話をすることになり、毎日はりきっています。



気持ちのよいあいさつをしましょう!



毎月 10 日をあいさつデーとしてあいさつ運動を行っていきます。園でも「おはようございます」「いただきます・ごちそうさま」「ありがとう」「さようなら」など、気持ちのよいあいさつができるように取り組んでいます。ご家庭でも気持ちのよいあいさつに取り組んでいただけたらと思います。ご協力よろしくお願いします。

6 月の様子

6月に入り、暑い日が多くなってきました。いよいよ子どもたちの楽しみにしていた水遊びが始まりました。水着に着替えて、泡の石けん遊びやシャボン玉、魚すくいなど、水や泡、砂の感触などを感じながら遊んでいます。

6/7 池田幼稚園・秦幼稚園の友達が交流で遊びに came くれました。みんなで一緒にシャボン玉や石けんで泡遊びをしたり、『お話を語る会』の方の話を聞いたり、給食を食べたりして友達との触れ合いを楽しみました。次回は秦幼稚園で交流をする予定です。

